

よっしーの たびと探し

自転車で田人をぐるっと？回って きました！

子どもの要望で、田人を自転車で旅してきました！安全管理の関係上、今回は2人だけでした。集合は9時30分、解散は17時と丸一日を使って田人を満喫しました。支所を出発し、出旅人、荷路夫、上黒田を回って、計18キロの道のりでした！前半は山道をひたすら自転車を押しまくり、後半はブレーキが焦げ付きながらも下り坂を満喫しました！
こういう小さな思い出の積み重ねが田人への愛着に繋がってほしいと願っての開催でした。



中学1年生に協力隊について お話してきました。

実は協力隊着任から毎年やらせて頂いておりました。今年で三回目、最後の講話でした。琴水ちゃんはカフェがあるため残念ながら欠席だったため、しもさんと二人でお邪魔しました。

協力隊という仕事の仕組みや、そもそも協力隊という仕組みが必要な理由の説明から、僕としもさんがどういうストーリーで田人に来ているのか、これからどうしたいのか、といった事もお話ししました！
僕が協力隊について語るの荷が重いと、僕もつ、子どもにもなるべく分かりやすいように工夫しました！



ふくしまチャレンジインターンシップに参加 します！

今年の夏休み子ども預かりのボランティアインターンを募集しています！高校生以上の学生が応募できます。興味のある方いらっしゃったら吉川までお話しただくか、HPから申し込みください！



浜魂、登壇！

浜通りで何等かの活動を起こそうとする人と住民を繋げるイベント「浜魂」に琴水ちゃん・川前・三和の協力隊と参加しました。
いわき市内外のみなさんに協力隊の認知が広がるいい機会になりました！



子ども預かりの「コマ

最近のブームは裏の家の飼い犬「ふく君」です。動物好きの子が多く、元氣なふく君におっかびつくりしながらも「触れた！」とうれしそうな子ども達でした。



琴水チャンネル

田人マップついに！

昨年度から情報を集め、10年ぶりに田人マップを作り直しました。今、各店舗様や、市内の観光名所等に配布しております。田人の買い物・見学施設、飲食店、自然や寺社の情報等が掲載されています。また、季節ごとの楽しみ方も紹介してありますので町歩きの参考にして頂けたら嬉しいです。
今回このマップの作成にあたってデザインを担当したくださった下條由美子さん、情報提供してくださった各店舗、施設関係者の皆様には心より感謝申し上げます。マップを手にとってぜひ田人の魅力を再発見する旅に出かけてみてください！



登壇してきました 〜浜魂〜

「浜魂」とは、タタキアゲジャパン主催の浜通りで本気でアクションする人を応援する全員参加型のプレゼン&ブレストイベント。今回は地域おこし協力隊の一人として登壇させて頂きました。来年度の事業について、プレゼンした参加者の皆さんからアイディアを沢山頂きました。私は築150年の古民家という箱を使って、「レトロ×可愛い×何故か面白い」をテーマにカフェ、ゲストハウスの内装や雑貨、コンテナ等の案を頂きました。自分のインパクトアウトプットに繋がる有意義な時間となりました。



レトログラス

先月のはろはろで「昔懐かしいグラスを探しています」という声かけをさせて頂いたところ、可愛いグラスがこんなに沢山集まりました。ご協力したくださった地域の皆様本当にありがとうございます。ひとたびで大事に使わせて頂きます。今月からレトロな食器を使った昔ながらのスイーツメニューが登場します。ぜひお楽しみに！





GWに田人町初のワークキャンプ を実施しました！

5月1日〜4日の3泊4日を使ってワークキャンプ（合宿型ボランティア）を実施しました。田人町に来てくれたボランティアは6名。県外から高校生〜社会人までの幅広い年齢層が集まってくれました。

作業内容は大きく二つ

①黒田地区にある芳賀正道さんの田人ぶどう園の草刈と新たなぶどう苗植え作業。

②建設を終えた田人ワークキャンプ・ビレッジ隣の畑の開拓作業。

作業中に地域の方が顔を出してくださるなど、地域交流も行うことが出来て、ボランティア達全員が笑顔で帰っていききました。これからも田人町外から人を呼ぶことで、地域を守り交流が生まれる機会を作っていきます。よろしくお願いたします。

↓今回来てくれたメンバー6人です



↓①ブドウ園での作業様子



↑作業前 ②開拓作業 作業後↓



子ども向け 体験イベントを行いました。

5月14日に田人観光いちご園さんご協力のもと「いちご狩り&ジャム作り体験」を行いました。田人町内外から子ども9名・大人5名 合計14名の親子が参加してくれました。

子ども達は、いちごをいっぱい食べて、一生懸命ジャムを作り、親子そろって、とても楽しそうに参加していただきました。



今年も子ども達との 田植えが始まりました。

今年も貝泊の田んぼをお借りして田植え体験を行いました！

去年以上に田植えが上手になった子ども達。去年1度しか行っていなかったにもかかわらず成長する姿に驚かされました。

↓かっこいい稲作の師匠たち



↓大人も子どもも一生懸命植えました。



このコラムは、田人の住民を、楽しく紹介し、田人の輪を広げよう！といった企画です。今回は吉川の取材回です！今年度に入って初めてのインタビューになります！

今回は入旅人在住の緑川礼子さんのお話を聞きました。礼子さんは営業のお仕事の傍ら『旅人やさい館289』に携わり、集落支援員としての活動もされています。そんな礼子さんの半生をじっくりお聞きしました。

礼子さんは石住の生まれで、子どもの頃は子ども達の中心でした。ご本人はそれを不思議そうに思い出していましたが、「子どもの頃は良い事も悪い事もいっぱいあった。でも悪いことの方が多かったかな？」といたずらっぽく笑う礼子さん。好奇心や興味関心ごとにもまっすぐだった子ども時代は近所で育てておいた果物をつまみ食いをして怒られることも度々あったそうです。大人を恐れず自分の興味や関心ごとにもまっすぐな姿勢が、他の子どもからしたら憧れの対象になっていたのではないかと感じました。

そんな礼子さんですが、高校生の時の将来の夢は、東京の飲食店で働く事でした。ですが、何の因果かお父さんと一緒に遠野の縫製会社に10年間勤める事になります。その後、転職が訪れます。礼子さんに「営業の仕事をやらないか」と声が掛かります。その仕事を今までお続けになつていたので、営業職に就くという決断をするまでには沢山悩んだそうです。お義父さんからの「人生のチャンスかもしれない。やるなら家の事は協力するからよく考えなさい」という言葉に後押しされ、転職を決意しました。

それから今まで30年以上もの間、営業の世界で活躍されています。「大変な事はもちろんあったけどいろんな人と会話する事が楽しい」とこやかに話してくださいました。今回のインタビューで印象的だったのは礼子さんが営業職を楽しく続けられている理由は子ども頃のお手伝いを褒められた体験があったからだとおっしゃっていました。田人の子どものたちにも、大人になった時に「田人での経験があったから今がある」と思ってもらえるように、小さな成功体験を積み重ねられるよう取り組んでいきたいと思いました。礼子さん。お忙しい中本当にありがとうございます。次回はことみちゃんが登場します。お楽しみに！



HITO-TABI ひとたび通信

営業日：水木金土 11時～15時



いちごフェアが五月末で終了し、レトロなスイーツ登場です！

昔ながらの手作りプリンもバージョンアップしています！

HITO-TABI

住所：田人町黒田字唐沢35

TEL:070-2437-9633 (ご予約も可)